

Carmel 2

Loudspeaker System



Owner's Manual

■ 目次

ページ

■ はじめに(Yoav Geva よりご挨拶)	2
■ Carmel 2 について	3 - 4
■ 安全に御使用頂くために	4
■ 開梱する	5
■ 開梱内容	6
■ セッティング	
◆接続する	6
◆設置する	6
■ お手入れについて	7
■ トラブルシューティング	7
■ スパイクについて	7
■ 保護グリルについて	7
■ バインディングポスト(スピーカー・ターミナル)について	8
■ リスニングレベル	8
■ 主な仕様	8
■ 保障について	9

■ はじめに(Yoav Geva よりご挨拶)

親愛なる音楽愛好家の皆様へ

この度は YG ACOUSTICS 社 スピーカーシステムをお買い求め頂き、誠にありがとうございました。

貴方は科学的、音質的に時代の最先端のトランスデューサーを所有された事になります。

私はこのスピーカーがこれから何年先に渡り、貴方のリスニングルームへと「真の音楽」の楽しみをお届け出来ることを誇りに思います。

私自身としても貴方が YG Family = 家庭での音本来の自然な再生のみを追求し、音そして音楽に対し極めて造詣が深い集団 = の一員になれる事を心より歓迎致します。

この Family の一部として深い知識を持ち、頼もしいサポート・ネットワークもご利用頂けます。

我々 YG Acoustics 社のみならず、世界中の YG パートナーがサービス面からも貴方をサポート致します。

素晴らしい音楽との出会いと、魅惑的な体験を！

Yoav Geva、YG Acoustic チームより心を込めて

■ Carmel™ 2 について

「Sonja、Hailey へ採用される最先端技術を Carmel™2 へと拡張させる」というデザイナー兼 CEO である Yoav Geva (ヨアヴ・ゲヴァ) の執念とも言えるこだわり、責任感そして長年に渡る研究開発が必然的に同機を YG Acoustics の集大成へと導いたと言っても過言ではありません。

Carmel™2、上級機譲りの様々な革新的技術のみならず、驚異的精度の製造/製作技術のみによって達成される工業デザイン、時を超越したフォルム、壮大な音場とトランスペアレンシー…その全てが YG Acoustics 社内にて手作りによって生み出されます。

Carmel™2にはフルCNCーマシンで コンストラクチュアとYGが独占権を有するトロイダル エアーコア インダクターが採用されています。

Sonja、Hailey へ搭載される自社開発/生産による革新的ドライバーユニットも Carmel™2 へ採用。

この 2 つのエンハンスメントは驚異的な低歪を実現し、YG が業界のリーダーたる所以である周波数/位相の両特性の同時完璧化に大きく寄与しているのです。

「Billet Core™ ミッド・ウーファー」

自社開発、生産による Billet Core™テクノロジーが用いられています。

そのドライバーは航空機グレードアルミニウムの塊 (Billet) より、精巧に削り出されます。

独特な工程によって生み出される他に類を見ない堅さ(強度)、精確性を併せ持つこのドライバーの超低歪は、圧倒的に卓越したダイナミクス、音楽の繊細さを実現したのです。

「Forge Core™ ツイーター・ユニット」

YG のアイデアがふんだんに盛り込まれた Forge Core™を採用。

自社内にてモーター・システムを3D-CNC カuttingする事で、ジオメトリーを大幅に改善。

この工程は、ツイーター・ユニットへ驚くべき歪み率の向上とスムーズは高域再生をもたらしました。

「Dual Coherent™ クロスオーバー・ネットワーク」

Carmel™2を含む全ての YG Acoustics 社製品に搭載されるクロスオーバー・ネットワーク回路はヨアヴ・ゲヴァによって生み出された独自のソフトウェアにより産み出されます。

Dual Coherent™と命名されたこの回路は、最適な周波数特性と位相特性を共有しています。

一般的(YG を除く全て)なネットワーク回路では、周波数特性(こちらが多数派)もしくは位相特性のいずれかの優先の選択を余儀なくされます。

YG の持つこのソフトウェアのみが、周波数特性と位相特性を同時に最適化する事が可能にしたのです。

「Toro Air™ インダクタ」

さらにこのネットワーク回路に使用されるパーツ群へも一切の妥協を排除しています。

搭載される自社開発 Toro Air™インダクタは CNC ワインディングマシンを駆使して、自社生産されます。

トライダル・コア構成からなるこのインダクタは、通常クロスオーバー回路にて避けて通れないクロストークを完全に排除する事に成功しました。

「Focused Elimination™ キャビネット」

Carmel™2 の優雅かつ洗練されたキャビネットはアルミニウム合金を精巧な機械加工によって作り出されます。オーバー・エンジニアリングとも言える工程を経て具現化されるのです。

防振加圧加工されたこの素材は、音響的に最も理想的なエンクロウジュアの構造を達成します。

Carmel™2 へ採用されるアルミニウム合金の最大厚は 35mm。

たとえ大音量再生時に於いても、再生に不要な共振から解放される事を可能にしています。

様々な計算によって、最適なジオメトリーを割り出す Focused Elimination™アンチ・レゾナンス テクノロジーは密閉型エンクロウジュア内に発生する激しい乱気流による摩擦抵抗を最小に抑える事で、ドライバーのメカニカル・ロスを最低限に留める事に成功しています。

またエンクロウジュア内より一切の吸音/防振材を排除。

吸音/防振マテリアルによるエネルギーの熱変換ロスすらも排除する事に成功しています。



■ 安全にご使用頂くために

本機の性能を十分に引き出し、また安全にご使用いただくため、以下の点にご注意ください。

- 本機をご使用になる前に取り扱い説明書をお読み頂き、本機の機能、操作に関し御確認戴けます様、お願い致します。
- 本機を接続もしくは外す際は、必ず接続される機器の電源をお切り下さい。
- お手入れの際は、乾いた綺麗な布で行って下さい。化学洗剤や可燃性のある溶剤または研磨剤が含まれる溶剤のご使用も絶対にお止め下さい。本機本体や仕上げにダメージを与える可能性があります。
- 御自身で修理をする事は絶対にお止め下さい。
もし何かの異常が発生した場合は、お買い求めの販売店、もしくは ACCA まで御連絡下さい。
- スピーカーケーブルを接続する際に、スเปードプラグ、バナナプラグが所定のバインディング・ポスト以外に接触せぬ様に、確実に固定して下さい。
YG 社製品のバインディング・ポストは赤が「+」、シルバーが「-」です。
- 本機を超高温/低温状態での放置は絶対にお控えください。
- 屋外でのご使用はお控えください。
- 本オーナーズ・マニュアルは保管される様、お願い致します。

■ 開梱する

Carmel 2 は 2 本 1 梱包の状態、木枠ケースに収納されており、梱包総重量は 95kg になります。

注意

- ※ 開梱の際、一人で持ち上げたり取り出したりする事は絶対にお止め下さい。
- ※ 必ずお買い求めの販売店、もしくは力のあるアシスタントと共に作業下さいます様、お願い致します。
- ※ また商品もしくはケース等で怪我をなさぬよう、くれぐれもお気を付け下さい。
- ※ 予期せぬ怪我を回避する為に、可能な限り背筋を立てた状態にて脚力を中心に作業を行って下さい。
- ※ 腰が曲がった状態で重量物を持ち上げる事は極力避けて下さい。
思わぬ怪我を引き起こす可能性が高くなります。

「開梱手順」

- 1). 蓋を上にして、木箱を横に倒します。 その際に木箱にダメージ等が無いか確認して下さい。
 - 2). フィリップス#2 の＋ドライバー(付属していません)を使用して、蓋の固定ネジを外します。
この時、箱と蓋を固定しているバンドはまだ外さないで下さい。
 - 3). この状態から、蓋が下に来るように慎重に箱を回転させます。 最低 2 名以上で行って下さい。
もし回転中に蓋が大きく動く場合は、固定バンドを締め直して下さい。
 - 4). 上下反転終了後、ここで固定バンドを外します。
 - 5). 慎重に木箱を持ち上げて外します。 この作業も必ず 2 名以上で行って下さい。
この時点でフォームにて固定された Carmel 2 本体を確認する事が出来ます。
 - 6). 一名が一方の固定フォームを押さえ、もう一名(可能ならば 2 名)はフォームが確実に本体を固定しているか
を確かめながら本体を垂直に起します。 起し終わった時に、本体が梱包箱の蓋から離れる様に調整しながら作業して下さい。 ここで蓋を安全な場所へ移動します。
 **本体を起す際にドライバーユニット、バインディング・ポスト、ドライバー保護ガイド等を傷つけぬ様、作業へは細心の注意を払って下さい。**
 - 7). 上側の固定フォームを慎重に外します。 本体を包んでいるビニール梱包はまだ外さないで下さい。
 - 8). ここで本体を 1 台ずつ固定フォームから外していきます。
一名が残る側の本体を押さえたまま、もう 1 名(可能ならば 2 名)が本体を外すように行って下さい。
 - 9). 両方のスピーカー本体を固定フォームから外した後、ビニール梱包を外します。
ここでもし傷などのダメージを発見した時は、速やかにお買い求めのディーラー、または ACCA へご連絡頂けます様、お願い致します。
- ※ 不測の事態等で修理が必要になった場合の為に、梱包箱はお手元に保管下さいます様、お願い致します。
元箱以外の手段で梱包、輸送されて本体にダメージを負った場合、保証対象外となります。

■ 梱包内容

木箱には下記の物が収められています。

※ 欠品があった場合は速やかにお買い求めの販売店、または ACCA へご連絡下さい。

- 1). Carmel 2 本体 (2 本/1Pair)
- 2). 取扱説明書
- 3). 保証登録カード
- 4). 六角レンチ x 2 本 (大→本体パネルネジ用。 小→ドライバー固定ネジ用)
- 5). スパイク用プロテクター・ディスク x 8 枚 (※)

(※) このプロテクター・ディスク(素材＝デルリン)は音質的、強度面の考慮は一切されていません。
セッティング、移動時の一時的な用途のみにご使用下さい。

■ セッティング

再生パフォーマンスはリスニングルームの環境、スピーカーの設置に大きく左右されます。

次の「接続」「設置」ガイドラインをご参考下さい。

◆ 接続する

※ 接続の際は、全てのオーディオ機器の電源は OFF にして下さい。

※ 接続機器全てのポラリティ＋、－が確実に接続されている事をご確認下さい。

Carmel 2 のスピーカー・ターミナルは赤が(＋)、シルバーが(－)となります。

※ スピーカー・ターミナル上段はツイータ、下段はミッド・ウーファー用になります。

シングル・ワイヤー接続に於いては、ミッド・ウーファー用端子にケーブルを接続する事をお勧め致します。

 如何なる場合でも、Carmel 2 の(＋)と(－)のスピーカー・ターミナルがショートしない様にして下さい。

◆ 設置する

以下の設置方法は、Carmel 2 の再生が最適になる為の参考例です。

- 1). 左右各スピーカーをリスニング・ポジションより等距離に設置します。

この時、僅かに内振りになる様にセットして下さい。

- 2). リスニングポイントに対し、ツイータが垂直になる様に傾きを調整します。

傾きの調整はスパイクによって行います。Carmel 2 のスパイクは、3 本もしくは 4 本の設定が可能です。

3 本にてご使用は不測の際に転倒する確率が高くなります。 予め御了承下さい。

また高さ調整はスパイクの固定ネジを回す事で行います。

この時にネジがスパイクを固定するのに十分な強度、及び長さを維持出来る範囲で行って下さい。

※ 各リスニングルームの環境に伴い設置環境も異なります。

上記の設置方法は、YG Acoustics の一般的なガイドラインとお考え下さい。

■ お手入れについて

Carmel 2 のキャビネットは、極めて高品質な仕上げが施されており、定期的なメンテナンスは必要ありません。

お手入れの際は水を含ませた後、硬く絞った柔らかい布などで行ってください。

指紋の跡や汚れ等があった場合は、上記の水拭きの後に素早く乾いた布で拭き取ってください。

※ この際、ドライバーユニットやターミナルに水が掛らない様に注意して下さい。

■ トラブルシューティング

異音(歪み音等)が発生した場合は、他の機材、もしくはワイヤリング等の確認も行ってください。

全てのドライバーユニットから異音が発生していた場合は、Carmel 2 以外の装置の故障の可能性が極めて高いと考えられます。

全ての機材が良好と確認出来た場合、直ちに電源を切りお買い求めの販売店、または ACCA までご連絡下さい。

■ スパイクについて

Carmel 2 には高さ調整機能付きスパイクが付属しています(8 本)。

底板には 3 点支持、もしくは 4 点支持に対応する為のスパイク取り付けタップがあります。

3 点支持でご使用の場合のスパイク取り付けは、前 2 本、後 1 本(中央タップ)となります。

4 点支持での御使用時は、各コーナー 4 個のタップへスパイクを取り付けて下さい(後中央タップはオープン)。

スパイクを取り付ける際は、始めに Carmel 2 本体を横に寝かせてから作業する事をお勧め致します。

またスパイクを取り付ける時には、過剰に締め付けない様にして下さい。

スパイクの先端は非常に鋭利な形状をしています。床等に傷が付く恐れがありますので、設置の際は付属のプロテクター・ディスクをご使用下さい。

高さ調整は、スパイクの穴に付属の六角レンチを差し込んでスパイクを回しながら調整します。

この時にスパイクのネジがスパイクを固定するのに十分な強度、及び長さを維持出来る範囲で行ってください。

■ 保護グリルについて

Carmel 2 ミッド・ウーファーに取り付けられている保護用グリルは、他の(サラネットやパンチング・メタルタイプ)保護グリルに対し、音質への影響は極めて低く抑えられています。

とはいえ、最良の音質の為にはグリルを外してご使用する事をお勧め致します。

グリルは左右各 1 本(計 2 本)のネジで固定されています。このネジを外し、グリルを取り外して下さい。

この時にネジやグリルがドライバーユニットを傷つけたりしない様に、作業は慎重に行ってください。

再度取り付ける際は、ネジの締めすぎに十分気を付けて下さい。

指 2 本で軽く六角レンチを締めて行き、回りが止まった時点で強度は十分に保たれます。

■ バインディング・ポスト(スピーカー・ターミナル)について

Carmel 2に使用されるスピーカー・ターミナルはノブ、スリーブ共に絶縁処理が施された YG Acoustics 自社製ターミナルが採用されています。

この高品質コンポーネントはスベード・ラグ、バナナプラグの如何なる接続に於いても、素晴らしい電氣的接点をもたらします。

接続後にスピーカーケーブルに躓いたり、引っ張る様な環境が起らない様にケーブルの引き回しには十分配慮して下さい。

このターミナルの接続力は極めて強く、もしこの様な事態が発生した場合にはスピーカーが転倒する危険すらあるからです。 Carmel 2 の大きさ、重量を考慮すると極めて危険です。

お手入れは、ケーブルを外してから、乾いた布等で磨いて下さい。

■ リスニングレベル

Carmel 2 にはハイパワー・レスポンスに対しても最適化されたネットワークと強靱な強度を持つドライバーユニットが搭載されています。

さらにコンピュータを駆使し厳選されるコンポーネント、様々なテストと相まみえて、Carmel 2 は一般的な使用方法に於いては破綻する事は無いと確信しております。

しかし民生用小型スピーカーとして開発された Carmel 2 は、超大音量での連続再生には限界はあります。

良い経験則として、歪み無くクリアに再生出来ている音量以上には、音量を上げないと言う事です。

機材をダメージから保護する為にも、再生音に歪みやストレスの様な音を感じたら即座に音量を下げして下さい。

試聴して苦痛や不快を感じる様な大音量での再生は、常識的に避けて下さい。

■ 主な仕様

Carmel™2=密閉型 2 ウェイ スピーカー システム

偏差	可聴帯域 : +/-2.0dB 以下
ドライバー	ツイーター : Forge Core™ (25mm) ウーファ : Billet Core™ (185mm)
ユニット間位相誤差	可聴帯域: 5 度以下
フィルタ	YG ACOUSTICS 社製 DualCoherent™ フィルタ 1.75kHz 24dB oct
インピーダンス	通常 4Ω ミニマム 3.5Ω
周波数特性	32Hz~40kHz (可聴帯域にて±0.7dB)
音圧レベル	87dB/2.83V/1m
寸法 (H x W x D/mm)	1030(スパイク含む) x 230 x 310(最大)
総重量 (Kg/1 本)	34kg

※性能、品質向上の為に上記の仕様は予告なく変更される場合が御座います。 予め御了承下さい。

■ 保障について

- 本機は長期にわたって高い信頼性を発揮できるよう設計されておりますが、万が一、故障などのトラブルが発生した場合は、有限会社アッカのサービス・スタッフがサポートいたします。
 - お客様自身による修理は絶対に行なわないでください。
 - 修理のために製品をアッカに返送される際、事前にお電話で症状についてお求めの販売店、もしくはアッカにご相談下さい。
 - 製品をご返送される際、お買い求めの際に使われていた梱包材をご使用になりカートンに入れて下さい。これは保証サービスを受けていただくために絶対に必要な条件となります。
 - 製品保証期間: 1 年間
- ◆ 日本国内における製品保証について日本国内における本機の製品保証については、以下の規定が適用されます。
- 保証
本機に用いられている材料や生産工程には十分な品質管理が施されていることを保証いたします。
製品の保証期間は初代の購入者による購入日から 1 年間です。
この保証は購入日から 30 日以内に同梱の保証登録書をアッカにご返送いただいた場合にのみ適用されます。
 - 保証内容
取り扱い説明書に従わない使い方をした場合や乱暴に扱った場合、輸送中の事故や不注意、アッカ以外で修理や変更が加えられた製品に対しては、この保証は適用されません。
ご購入の販売店、またはアッカへ製品を返送される際、梱包・配送はお客様のご負担となります。
 - 修理
製品の故障が上記保証内容と条件に合致している場合、部品代や技術料はアッカが負担いたします。
 - その他
製品に対するいかなる保証についても保証期間中のみ有効です。なお、本機に接続された機器に対して付随的に発生した故障やその修理費用については、本保証ではいっさい適用されません。

※ この保証規定は英文の取扱説明書を含むすべての保証に関する記述に優先します。

輸入・発売元

AccA Inc.



有限会社アッカ

〒106-0031 東京都港区西麻布 1-15-1 森口ビル 7F

Tel.03-5785-0661 Fax.03-5785-0662

www.accainc.jp